

青少年相談員 だより

— 愛のパトロール —

問 生涯学習課 ☎871-2301

私たち青少年相談員は、青少年の健全育成、非行防止、
そして環境健全化のために活動しています



水戸少年鑑別所を視察して

10月3日、牛久市青少年相談員連絡会の視察研修を水戸少年鑑別所で実施し、柿木所長より施設の説明と入所者の実態を伺い、施設内の見学をさせていただきました。

少年鑑別所とは

法務省が所管する国の施設で、各都道府県におよそ一カ所程度あり、主として家庭裁判所から観護措置の決定によって送致された少年を最長8週間収容し、専門的な調査を行います。少年たちが非行に走るようになった原因や、今後どうすれば健全な少年に立ち戻れるのかを、医学・心理学・社会学・教育学などの専門的知識や技術によって明らかにします。その内容が書かれた鑑別結果通知書は、家庭裁判所に送付され、審判や少年院、保護観察所での指導・援助に活用されます。

最近の傾向として

平成27年度以来入所者は減少していますが、非行の内容は窃盗、詐欺の順に多く、問題も複雑化しており、大きな課題としてとらえているそうです。

なお、周囲で非行行為や問題行動で困っている未成年者や保護者の方等がいるときは、法務少年支援センター（少年鑑別所内）に相談してほしいとのことでした。



所長の説明を受ける相談員

近隣地域との合同パトロールと情報交換会

阿見町との合同パトロールを開始して4年目となりました。6月14日、両市町の相談員は、3台の公用車に分乗し、本郷ふれあいセンターを午後7時に出発。大型店舗を3カ所巡回しその後ふれあいセンターに戻り情報交換会を実施しました。

両市町ともに、夜間外出等の巡回や、社会環境の浄化等の目的をもって取り組んでいることが感じられました。子どもたちの健全育成を願って活動しているため、今回のパトロールで得たものをお互いに地区で活かし、活動を続けていきたいと思えます。

また、牛久市青少年相談員連絡会は、龍ヶ崎市、河内町等の近隣市町村との合同研修会やパトロールを実施し、情報の共有を図っています。今後とも近隣地域と連携を図り、青少年の健全育成と社会

青少年の健全育成に協力する店

青少年の健全育成に協力する店(新規登録店)

◆ ローソン
牛久岡見町店



牛久市では、「青少年の健全育成に協力する店」の登録を進めており、登録店舗においては、青少年のためのより良い環境づくりにご協力いただいています。(平成30年10月1日現在で109店舗) 今後も地域の皆様のご理解とご協力をお願いします。



情報交換会の様子

環境の浄化に努めていきます。皆様のご支援とご協力のほど、よろしくお願ひします。

地区活動を通して、牛久第二中学校区へ

7月14日、第4回おくのふれあいまつりが奥野小学校で行われました。地区の幅広い世代の方々が、ゲームや河童ばやしなどで交流を深めることができました。祭りになりました。この会場で、パトロールを行うのは初めてだったので、敷地内の施設に危険箇所がないかを確認しながら、青少年への声掛けを行いました。

また8月4日には、毎年行っている小坂団地の夏祭りのパトロールを行いました。どちらの会場でも、青少年の問題行動は見られませんでした。青少年相談員の見守り活動に関心を示してくださる方が大勢いました。今回のパトロール活動は、地域みんなで青少年を見守ろうという意識を持ってもらうよい機会になったと思います。

ひたち野うしく駅西口側の現況とこれからの課題
〜下根中学校区〜

西口側には、現在保育園が3園と、小学校・高等学校が1校ずつあります。小学校の登校時間帯は、千人を超える生徒が同じ時間帯に集中するため、歩道がいっぱいになり、信号のある交差点では、一度に渡り切れません。自転車通学の中学生も動きにくい状態になります。高校生は通学路が異なるので、大きな問題はないと思われますが、保育園が近くにあるため、送迎の車と交差する際は、注意が必要になります。平成32年度には、ひたち野うしく小学校隣に中学校が開校するため、小学生と中学生が同じ通学路を通ることになり、今まで以上に混雑が

予想されます。学校周りの歩道の整備と、中学校の出入り口の位置が重要な課題になると思われます。



登校の様子

災害用の懐中電灯やラジオの点検を
乾電池の発熱、液漏れ、破裂に注意！

ご相談は牛久市消費生活センターへ
相談日 月～金曜日
(午前9時～午後4時)
問 牛久市消費生活センター
☎830-8802

電池は大変便利なものですが、使い方を誤ると、液漏れ、発熱、破裂等が起こることがあり、漏れた液に触れることによる化学熱傷、発熱した電池に触れることによる熱傷、破裂で飛び散った電池の破片によるけがにつながるおそれや、電池を使用している機器を痛めるおそれがあります。消費者庁には過去5年間で332件の事故情報が寄せられており、電池の使用には注意が必要です。

【電池使用時の注意点】

- 電池の向き(+)と(-)をよく確かめて、正しく装填しましょう。
- 銘柄や種類が異なる電池、古い電池と新しい電池を混合して使用しないようにしましょう。
- 機器を長期間使用しない場合は、電池を外しておきましょう。
- 金属類と一緒に電池を持ち運んだり、保管したりしないようにしましょう。
- 電池から漏れた液に触れた場合は、すぐに大量の水で洗い流しましょう。

